

ヒブワクチン接種に市・独自補助

日本共産党

こんにちは 市会議員 南畑さち代 です

2010・11・27
連絡先
453-7758

2歳までの子どもに 1回3000円を助成

三選された大橋市政の下で、9月9日から10月1日まで9月議会が開催されました。提案項目の中には、私が昨年、12月議会の一般質問でとりあげたヒブワクチンの自己負担への補助の予算が提案され可決しました。実施は12月からとなる予定です。

私は昨年の12月議会の一般質問で「こともたちを中心に罹患する細菌性髄膜炎に対し有効とされるヒブワクチンの接種の公費負担を市として国に求めることや、それまでの間、市としても補助すべき」と求めていました。市は「他市を調査しつつ検討する」と答弁。(和歌山市議会として今年2月議会で議員発議「子どもたちの生命を守るためのヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンへの公費助成・定期接種化を求める意見書」を国に上げていました)予算額は1290万円。対象は生後2ヶ月から2歳までの子



日本共産党 和歌山市会議員
南畑 さち代

どもで、最高5回までとなつています。ワクチン接種は1回につき7000円ほどかかりますがこの内の3000円を補助するといふものです。子育て中の若い夫婦にとってワクチン接種の負担は大きく、5回受けると3万円以上もかかります。和歌山市の子どもたちが健やかに育つ環境づくりは行政の大きな責任です。特に医療はお金の心配

10月1日から国保改善! 3カ月の短期証が6カ月に延長など

和歌山市の国民健康保険料は県下で2番目に高く、所得200万円までの方が80%をしめています。1年滞納すると資格証(中核市で4番目に高い発行率)され、窓口で10割負担となります。何とか分納しても、2年間さかのぼって滞納が7期以上あると3カ月、5割を超えていると6カ月の短期保険証となっていました。10年3月末現在、3カ月の短期保険証は3481世帯。この方が10月1日から6カ月の保険証に変わりました。



をせずに安心して受けられることが基本です。国が早期に定期接種に踏み出すこと、市としても、さらに補助の拡充に取り組みよう引き続き頑張ります。

分納約束世帯 一部に長期証

また、分納約束を守っている



世帯で、世帯のすべての人が70才以上、父子家庭・母子家庭であり、かつ18歳までの子どもに属する世帯、重度心身障害者の属する世帯、その他県知事から特定疾患医療受給者証の交付を受けている者、これに準ずるものとして市長が認める者があること、などの場合は長期証が発行されます。私は6月議会で「高すぎる保険料を一人1万円引き下げること」「資格書の発行は止めるべ

**生活相談所開設4周年記念
“相談所祭り”**

【日時】12月4日(土) 午後1時30分～
【場所】無料生活相談所

新鮮な野菜やコーヒーの販売など、みなさん! 是非お越しください

主催: 日本共産党河北ブロック後援会

お知らせ

市長は「資格書の世帯で分納相談を行い、分納約束を守っている世帯は短期証の延長など検討する」と答弁していました。今回の実施はその答弁を実現させたものです。市として「払える保険料とすること」「資格書の発行はやめること」をめざすべきですが、一歩前進であることは間違いありません。私は安心して医療にかかれる和歌山市の実現に向け、引き続き取り組んでいく決意です。

「尖閣諸島」

意見書、全会一致で採択

9月議会最終日の10月1日、「尖閣諸島海域における中国漁船のわが国領海侵犯事件に関する意見書」が全会一致で採択され、議会の総意として国に提出されることになりました。



(尖閣諸島)

意見書の内容は、「尖閣諸島は、明治28年に沖縄県への所管決定し、中国政府が昭和38年に発行した外国地名手冊に日本領土と記している」「わが国固有の領土であること、国際法上や歴史的領有事実からも明らかであり」「国民の安全と利益を守るべき」と述べ、次の措置(要旨)を政府に求めています。

「①日本政府は、尖閣諸島がわ

が国の領土であることを毅然と制を強化すること。④日中両国が中国政府をはじめ諸外国に示す平和的、外交的解決に努力を強めること」というものです。

来年度、6校での学校給食民間委託反対

(名草・和歌浦・山東・木本・西脇・八幡台)

9月議会で、小学校の単独調理学校を来年から新たに民間委託する分として6校の予算計上を委託そのものについて、関係者に説明するといひながら、再び説明を後回しにして6校を提案しました。今回もまた方針を撤回するようという要望書が6校の関係者から提出されています。



無料生活法律相談

日時：12月1日(水)、15日(水)
午後6時～7時
※毎月第1・3水曜日
会場：河西診療所組合員ホール
申込：南畑幸代まで

無料生活相談

日時：毎週木曜日
午前10時～12時
午後6時半～8時
(緊急の場合はお電話で。夜の部は予約してください。12月23日、30日は休ませていただきます)

会場：南畑幸代生活相談所
TEL 453-3418 または 453-7758
和歌山市善明寺411-4

お問い合わせは南畑幸代まで
453-7758 (自宅) または
435-1113 (日本共産党市議団直通)

お知らせ とお願い

今、日本共産党から皆さんに、「後援会の入会」や、「くらしのアンケート」「国保署名」「こどもの医療費署名」をお願いいたします。ご協力をよろしく願います。すでにご協力いただいた方には御礼を申し上げます。ありがとうございます。



和歌山県議会議員 奥村のり子

見えて、必要である」との認識はしてくれています。一刻も早く実現できるように取り組んでいきたいと思っております。

こんにちは！奥村のり子です

09年12月21日、「くすみ地域をよくする会」の方々や南畑市会議員と一緒に、「オーストリート北バイパス店への買い物の際、西脇山口線の南側地域などの横断歩道が遠過ぎるため、車の来ないときを見計って西脇山口線を渡っている方が多く危険だ。横断歩道をつけるなどの対策を講じてほしい」と北警察署交通課に要望しました。課長は「

